

事業所名

放課後等デイサービス サイン

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		株式会社AHサポートの設置経営する放課後等デイサービス サイン（以下「事業所」）は、保護者及び利用者の意向、利用者の特性、障がいの特性その他の事情を踏まえた「個別支援計画書」を作成し、これに基づき利用者に対して支援を提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施することとその他の措置を講ずることにより利用者に対して適切かつ効果的に支援を提供する。 また、利用者の意思及び人格を尊重して、常に当該利用者の立場に立った支援の提供に努め、地域及び家庭との結びつきを重視した運営を行い、県、市町村、利用者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する障がい福祉サービスを行う者、児童福祉施設その他の保険医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との連携に努める。		
支援方針		こども達・ご家族の心身の安定を図り、様々な経験を通して就労に向けての 体力・生活力・社会性の基礎作り。		
営業時間		平日 10時00分から 17時00分まで	送迎実施の有無	あり
		学校休業日 10時00分から 16時00分まで		
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	◇ 日常生活スキルの向上 ⇒ 食事摂取、トイレトレーニング、衣類の着脱・身だしなみ、支度・片付け 時間の意識づけ（生活習慣・生活リズム）		
	運動・感覚	◇ 粗大運動 ⇒ アスレチックトレーナー監修の運動（体幹強化と姿勢保持・バランス感覚・体力づくり） ◇ 微細運動 ⇒ 手指の使い方（鉛筆の持ち方、つかむ・つまむなどの練習） ◇ 感覚特性への対応 ⇒ こどもが持つ感覚の過敏さ鈍麻さを理解し、それに合わせてのグルーピングや遊びの工夫。		
	認知・行動	◇ 行動の修正・情報整理 ⇒ こどもの認知特性を理解。「どうしたかったのか」こどもの気持ちをキャッチした上での適切な行動に導く。 ◇ 学習・作業・集中力の維持 ⇒ 学習ドリル等の活用。（文字・数・量・時間・空間 の理解と概念の獲得）		
	言語 コミュニケーション	◇ 自分の気持ち・考え・用件を相手に伝える方法の習得（語彙が増える・文字・表情・ジェスチャー） 受け答えのロールプレイで練習 ◇ 相手の気持ち、状況理解、すべき動作の過程を個々の発達段階に合わせて本人に分かりやすく教える。		
	人間関係 社会性	◇ 興味関心が増える、自己選択、自己決定、主体性 ⇒ 遊ぶ・運動など体験を増やす。 ◇ 情緒の安定 ⇒ リラックスできる環境設定。折り合いや駆け引きの経験（指導員と実践し取得）。クールダウン、セルフコントロール の習得 ◇ 仲間づくりと集団への参加 ⇒ ゲーム、手伝い、役割分担、作業等のルールや手順の理解を促す。		
家族支援		◇ 保護者の休息（レスパイトケア）孤立を防ぐ。 ◇ こどもとの関わり方、特性理解の助言や相談支援	移行支援	生活年齢や発達年齢に合わせて就労に向けての生活力の向上と社会資源の活用
地域支援・地域連携		◇ 学校含めた各関係機関と連携をし、ライフステージにおいて切れ目のない支援をして、身近な地域の中で安心して過ごせる様に支援する。	職員の質の向上	職員同士のコミュニケーションとチーム力のアップ 研修などの参加
主な行事等		*誕生日会 *クリスマス会 *ハロウィン *社会体験（買い物・外食・公共の施設利用など）		*調理体験（カレー作りなど） *みかん狩り